

令和2年度 第1回湯河原町総合教育会議 会議録

日 時 令和3年1月22日（金）13時30分～14時10分

場 所 湯河原町防災コミュニティセンター2階 205会議室

出席者

（委 員）町長、教育長、小松委員、貴田委員、西山委員

（教育委員会）教育グループ参事兼学校教育課長、学校教育課教育指導担当課長、
学校教育課副課長、社会教育課長、図書館長、美術館長

（事務局）総務グループ参事、地域政策課長、地域政策課副課長、

傍聴者 3名

1 開 会

2 町長あいさつ

3 教育長あいさつ

皆さん、こんにちは。本日はお忙しい中、令和2年度湯河原町第1回総合教育会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。

さて、町長から予算面において、ご配慮いただきましたPC・タブレット端末がいよいよ3月から配備されます。教職員の皆さんにご協力いただき、GIGAスクールの実現に向けてPCを使った授業が一步ずつ展開されることに期待しております。教育委員会といたしましても、スムーズな導入が図られるよう、支援をしたいと考えております。よろしく願いいたします。

このほか、町の教育大綱の理念の下で、町部局と連携を図りながら各種事業を進めてまいりたいと考えております。今回は教育委員会から3件の事項につきまして、ご報告と同時にご意見をいただきたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

4 案 件

(1) 中学校給食について…資料No.1

○資料No.1を説明（学校教育課）

○質疑

（西山委員）

…多くの子ども達や保護者、県の職員、関わる様々な検討委員会を何回も開いた上で、こういった方向が導き出されていることに、私は中学校給食を推

進する立場から非常によいことだと思っています。今いる子どもたちが少しでも恩恵を得られるよう、できるだけ早く実施できるような形で進めてほしいと思っています。

お聞きしたいのですが、今年度の取り組みで、令和3年8月に業務委託が終わり、それを受けた形で、実際の事業を進めるにあたっての検討が9月以降に始まるということが少し気になっています。9月以降では、期間が限られていないという面があり、令和3年度以内ということでは長い気がします。

お金がかかる問題ですから、議会での理解・承認を得ないといけないかとは思いますが、その辺、もう少し、期間の目安を教えていただけたらと思います。

今の状況で、工事等に移る見込みの期間はいつ頃からになりますか。

(菅沼参事兼学校教育課長)

…教育委員会の事務局レベルという考え方でとらえていただきたいと思いますのですが、当然のことながら、少しでも早く実施したいという方針で進めるつもりでございます。

業務委託が8月に終わる資料を見て検討するのではなく、随時打合せをしままいりますので、その中で必要な機会、給食検討会、教育委員の皆様、それから議会でも、可能であれば、随時資料を出し、8月を待つことなく、進められるものは進めていきたいと思えます。

ただ、調査結果に基づいても課題が発生するかもしれず、不確定な部分もございます。事務局といたしましては、8月を待ってではなくて、その前に並行して進めていきたい気持ちに変わりはございませんので、よろしく願いいたします。

(町長)

…物理的な問題というのは、どこでスタートするかは別として、発注してから、建築が終わって実際にマネジメントできるまではどのぐらいかかるのかというスケジュール間もあるかと思えます。ご意見のとおり財源の確保をどのようにして議決をもらっていくかということもありますので、その辺も含めて、情報提供をしていくことになろうかと思えます。よろしく願いいたします。

(菅沼参事兼学校教育課長)

…発注したばかりの基本設計では、「どこにどの程度の規模を作るのが適材か」を検討した調査報告書の中では、平屋建てで工期は14カ月と報告されています。

(町長)

…理論値であります。学校を動かしながら、という制限もあるでしょうし、様々な制限がありますので、今、粗々で日数が見えてきているのだと思います。

いたずらに時間をかけるということではなく、合意ができれば、町としても進めていくことになると思います。

そこまでの間、また色々なお知恵・ご意見を頂ければと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

5 報 告

(1) 公立小中学校施設におけるバリアフリー化の状況調査の結果について

…資料No.2

○資料No.2を説明（学校教育課）

○質疑

(小松委員)

…車椅子用のトイレは、設備そのものの中に、緊急時に外と連絡できるような設備は付いていますか。

(菅沼参事兼学校教育課長)

…比較的古い時に整備されたものには付いていない所がございます。

ただ、昨年、中学校の体育館につけさせていただきました車イス用のトイレには、押しボタン式の緊急連絡が取れるようなものを整備させていただいています。

当然のことながら、今後、整備していくものには、そのように対応していきたいと思っております。

(町長)

…これは学校だけではなく一つの時代の要求であり、ユニバーサルデザインという考え方だと思います。

これから情報を集め、国の補助金メニュー等をとって事務局の方で進めていくことが大切だと思います。

(教育長)

…順次、整備を進めてまいります。今後、児童・生徒の基本的な体制を整える措置について、今後ともご配慮をよろしくお願いいたします。

(町長)

…こういった方向性につきましては、今後、継続的に考えて進めていくことになるかと思えます。現段階では情報のご共有と言う程度で留めさせていただければと思います。よろしくお願いいたします。

(2) 子ども会育成団体連絡協議会について

…資料No.3

○資料No.3を説明（社会教育課）

○質疑

（貴田委員）

…今の説明に補足させていただきます。まず、昨年度の少年少女砂の芸術大会30周年記念大会では、ご協力・ご支援をいただき、ありがとうございました。

こちらの資料には記載されておりませんが、私の記憶では、平成24年の高速ツアーバス事故をきっかけにバス運賃の料金改定が行われましたことにより、平成26年度からバスのレンタル料金が、前年比で1.7倍程度値上がりしました。この時の湯河原町子連の対応としては、参加費は値上げせず、行事の内容を簡素化するという、悪い言い方で言うと、質を落とす方向にしました。

その影響により、翌年の平成27年度以降の参加人数が減少し、予算の確保も困難なことから、昨年からは参加費をあげざるをえない方向になり、それが悪循環を生んでいったと思います。

今後の課題にも挙げさせていただいていますが、予算を確保する主催側のお願いといたしまして、せめてバス代だけでも、平成25年度の水準に戻ってほしいというのが要望ということになります。

子ども会の存在意義というものは、地域で子どもを育てるといふ、子どもの育成に関してはさることながら、子ども会でなくてもよいのですが、子どもが集まる所というのは、地域コミュニティの中心になりうるようになると考えております。

例えば、一昔前の湯河原地区では宮下地区、門川地区、鍛冶屋地区、吉浜地区など、今でいうと福浦地区など、子ども会が活発な地区は、その地域も活発化する印象を受けます。その地域コミュニティというものが、福祉など地域の方にも良い影響を与えてゆくのではないかと考えております。

先ほど、子どもが集まる場所なら子ども会でなくても、と言いましたが、子ども会の上部組織にジュニアリーダーズクラブとシニアリーダーズクラブがございます。子ども会に加入していた子が小学校を卒業し、ジュニアリーダーズクラブ、続くシニアリーダーズクラブに入会する流れになっています。その子たちが色々な行事を手伝ってくれており、町内行事に貢献してくれています。そういう子たちが、地域の人とふれあいながら、色々な学び、

社会に巣立っていくというまちづくりもございます。

もう一つの利点としては、ジュニアリーダーズクラブ、シニアリーダーズクラブが様々な行事に参加してくれることにより、子どもが多世代の人と触れ合える、そういう利点もあります。

最後に、子ども会の最近の状況を報告させていただきますと、湯河原町子連としても、単位子ども会の活動が活性化するように、注力させていただいており、現在、城堀地区と門川地区は休会中ですが、その地区では区会の方たちが色々サポートしていただいて、再び子どもの集まりが活性化している状況です。来年度以降、組織として落ち着いてきたら、また町子連に再加入していただけるというような嬉しい動きもあります。

引き続き、今後も子ども会の活動が活性化するよう頑張っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

(町長)

…貴田委員には子ども会にはこれまでもご尽力いただいておりますので、まさに生きた話をありがとうございます。先ほどのバス料金などの負担につきまして考えていかなければいけないと思っています。

また、後半のお話について、組織がなくなってあらためて、存在意義に気が付き、新たに動き出すというのは、大切なことだと思います。

子ども達にとっても社会に関わっていくということ、子どもを地域で育てていくということは「将来の地域コミュニティの核になってゆく」ということだと思います。災害時においても顔がわかる関係、名前がわかる関係というのは、大きな力になるのではないかと思います。

古い形にはめる方がいいのか、そうじゃない方がいいのか、社会教育課の方でもフレキシブルに考えることが大切だと思います。

今後ともご尽力よろしくお願い申し上げます。

(小松委員)

…門川や城堀の取り組みとして地域の方々が子どもの集まる場所を作ったというのは、何かしらの立場がある役員の方がなさったんですか。

(貴田委員)

…私が伺った中では、区会の役員さんがまず責任者として中心となり、ボランティアを募って保護者の活動をサポートする働きをされていると伺っています。

(町長)

…お祭りやら地域の色々な地区における納涼祭というのは地域の方々の楽しみの一つとなっていますので、その中で子ども達の関係や立ち位置が新た

に生まれてくるのかと感じます。

6 その他

(西山委員)

…子ども会の件で自分なりの考え方ですが、昔から子どもは、いわゆる子どもの世界で育っていくというふうに言われています。

今、子ども達が学校生活でそのような状況にいるわけですが、地域での子ども同士の関わり合いが子どもたちにとって不可欠なものなのだと思います。

何よりも子ども会を中心とした活動がこの湯河原では停滞気味だという担当の方からのお話がありましたが、子ども達は自分たちの活動が認めてもらえるということにすごく喜びを感じますし、その喜びが子ども達の心の成長に深く関わっているのではないかと思います。かつては自分自身も子どもの頃に、子ども会の活動に関わった経験から、そのように受け止めています。

先ほどの町長の話にもありましたが、未来を担う子どもたちがその地域で地域の人たちに見守られながら育っていくというような意味合いで、この子ども会活動は非常に大切なものであり、そのためには町も地域の子どもの活動を支えていくような、そういう手だてを是非お願いしたいと思います。

活動に伴う様々な金銭的なものもありますが、活動の輪をできるだけ多くするとか、子どもを対象にした社会教育の開催場所がどうしてもないようなら運動公園や会館で活動の場を広げるなど、人員などの課題もあると思いますが、一つずつ考えながら子供たちの活動がそれぞれの地区でできる体制づくりをしていく必要があると思っております。

(町長)

…ありがとうございます。今後の参考とします。

老人クラブも高齢者が増えているのに、今の社会の組織化に対する遠慮なのか、敷居が高いのかなどで加入率が減っているようで、今後どういった形で解決できるか考えていかなければならないと思います。

7 閉 会